

2022年2月10日
株式会社ビジネス・ブレイクスルー
アオバジャパン・インターナショナルスクール

アオバジャパン・インターナショナル、新たに「文京キャンパス」開校 定員増に伴い、文京学院と提携し教育環境を拡張・充実

株式会社ビジネス・ブレイクスルー(所在地:東京都千代田区、代表取締役:柴田巖、以下BBT)のグループである、アオバジャパン・インターナショナルスクール(所在地:東京都練馬区、理事長:柴田巖、以下アオバ)は、2022年1月24日に新キャンパスである「アオバジャパン・インターナショナルスクール 文京キャンパス」が正式開校したことをお知らせいたします。



【新キャンパス開校の背景】

この度、アオバでは継続した生徒数の増加により「光が丘キャンパス」が定員満了に近づいたことを受け、文京区本駒込にある文京学院大学女子中学校高等学校校舎の一部を「文京キャンパス」として新たに開校し、光が丘に位置していた高等部(10年生~12年生)のキャンパスを移転いたしました。「文京キャンパス」では、高等部の学習に特化した設計開発を行うことにより、「より多くの生徒が、最適な環境で、質の高い国際教育を受けること」が可能となりました。

新キャンパスには、多目的に活用できるカフェテリア、シアタールーム、展示室、教室、プレゼンテーションルーム、サイエンスルーム、レコーディングスタジオ、VRルーム、小会議室、スタディールームなど、高等部の生徒の自主性や創造性を育むための設備が多く配備されています。

今般の移転に先立ち、2020年6月に、文京学院大学女子中学校 高等学校校舎の一部を、アオバの「文京キャンパス」として開校する合意が交わされました。(※)

学校法人文京学園とアオバの合意には、両校にとって相互に有益な教育の実現に向けて協力することが明記されており、日本においては数少ない、「私立高校とインターナショナルスクールが、隣接するキャンパスで互いに協力して質の高い教育の提供に取り組む事例」として注目を集めるとともに、アオバとしてもその可能性を今後も追求していく所存です。

アオバは、「文京キャンパス」オープンを皮切りに、高等部の学習空間をより充実させることで、卒業後の未来に向けて更に質の高い教育と学習環境を提供し、子供たちの主体的な学びと成長を引き続き支えて参ります。

(※)参考: プレスリリース「アオバ、文京学園と提携「AJIS 駒込キャンパス(仮称)」新設に関するお知らせ」

https://www.bbt757.com/news_release/2020/06/-ajis.html

【新キャンパスの写真】

<エントランス>



<ブラックボックスシアター>



<カフェテリア>



<コリドー>



<クワイエットルーム>



<VR ルーム>



<プレゼンテーションルーム>



<和室>



【開校式について】

午前の部では、Ken Sell 学校長による新キャンパスの紹介から始まり、生徒たちは生徒会主催のスカベンジャーハントで新しい学習空間を探検しました。午後の部では、保護者のために、G11 の生徒 3 名によるバーチャルスクールツアーが開催されました。

なお、文京キャンパスのバーチャルスクールツアーは、近日中に、HP 掲載にて一般公開を予定しています。

▶開校式当日の様子



▶英語版/English

<https://www.japaninternationalschool.com/2022/01/bunkyo-campus-open-for-our-senior-school-students-g10-g12/>

【「アオバジャパン・インターナショナルスクール 文京キャンパス」所在地】

住所 : 〒113-0021 東京都文京区本駒込 6-18-23
電話番号 : 03-4560-3422

【当社グループのインターナショナルスクール並びに幼児教育の既存拠点について】

・アオバジャパン・インターナショナルスクール（CIS、NEASC 認定校）

光が丘キャンパス(練馬区光が丘)	※IB PYP, MYP認定校 (IB:国際バカロレア)
文京キャンパス(文京区本駒込)	※IB DP認定校
目黒キャンパス(目黒区青葉台)	※IB PYP認定校

・アオバジャパン・バイリンガルプリスクール

晴海キャンパス(中央区晴海)	※IB PYP認定校
芝浦キャンパス(港区芝浦)	※IB PYP認定校
早稲田キャンパス(新宿区高田馬場)	※IB PYP認定校
三鷹キャンパス(東京都三鷹市)	※IB PYP認定校
中野キャンパス(中野区南台)	※IB PYP候補校
下目黒キャンパス(目黒区下目黒)	※IB PYP候補校申請予定(2022年度内)

・サマーヒルインターナショナルスクール(港区元麻布) ※IB PYP認定校

・ムサシインターナショナルスクール・トウキョウ(東京都三鷹市) ※ケンブリッジ大学国際教育機構認定校

※2021年1月1日に、リトルエンジェルス・インターナショナルスクールより名称変更いたしました。

アオバジャパン・インターナショナルスクールは、2015年6月、同年7月において、IBのディプロマ・プログラム(DP)と初等教育プログラム(PYP)の認証校となりました。また、2016年9月には中等教育プログラム(MYP)についても認定校となり、初等部(PYP)、中等部(MYP)、高等部(DP)の全課程においてIB教育を提供できる体制が整いました。現在、これら全プログラムの認証を保有する学校は、国内に11校しか存在しておりません。(AOBAは国内5校目)

※IBの「初等教育プログラム」(PYP)、「中等教育プログラム」(MYP)、「ディプロマプログラム」(DP)の3つのプログラム(および「IBキャリア関連サーティフィケート」)を実施することができるのは、国際バカロレア機構に認定された学校のみです。候補校であることは、IBワールドスクールとして認定されることを保証するものではありません。

IBおよびIBのプログラムの詳細については、ウェブサイト(<http://www.ibo.org>)をご覧ください。

【アオバジャパン・インターナショナルスクールについて】

株式会社ビジネス・ブレイクスルー(所在地:東京都千代田区、代表取締役:柴田巖、以下BBT)の子会社である株式会社アオバインターナショナルエデュケーションシステムズ(本店:東京都練馬区)が運営する歴史あるインターナショナルスクール。1976年に目黒区青葉台での開校。幼児から12年生(高校3年生)までを対象とした、特定の宗教を持たない共学のインターナショナルスクール。日本語クラス以外の授業はすべて英語で行われる。国際バカロレアのカリキュラムに積極的に参加できるようになるための英語サポートプログラムも充実している。幼稚園から高校までの全ての課程において北米および国際水準のカリキュラムを提供、卒業生は世界中の大学への出願資格が得られる。(主な大学進学先例一覧:<https://www.japaninternationalschool.com/university-and-post-graduate-resources/>) さらに、アオバはCIS(カウンスル オブ インターナショナル スクールズ)およびNEASC(ニューイングランド アソシエーション オブ スクールズ アンド カレッジズ)の認証も受けている。また、国際バカロレア機構(IBO)より国際バカロレア(IB)DP(高等部)、MYP(中等部)、PYP(初等部・幼稚部)の認定校として承認されており、すべての課程においてIB教育を提供している。
<http://www.aobajapan.jp/>

【BBTについて】

グローバル環境で活躍できる人材の育成を目的として1998年に世界的経営コンサルタント大前研一により設立された教育会社。設立当初から革新的な遠隔教育システムによる双方向性を確保した質の高い教育の提供を目指し、多様な配信メディアを通じてマネジメント教育プログラムを提供。大学、大学院、起業家養成プログラム、ビジネス英語や経営者のための勉強会等多様な教育プログラムを運営するほか、法人研修の提供やTV番組の制作などあらゆる年齢層に対し生涯に渡る「リカレント教育」を提供する。在籍会員数約1万人、輩出人数はのべ約5万人以上。また、1,300社以上の企業に対して研修を提供。2013年10月のアオバジャパン・インターナショナルスクールへの経営参加を契機に、生涯の学習をサポートするプラットフォーム構築をグループ戦略の柱の1つとして明確に位置づけている。<https://www.bbt757.com>

▼お問い合わせ

アオバジャパン・インターナショナルスクール/株式会社ビジネス・ブレイクスルー 広報担当

メールアドレス:bbt-pr@bbt757.com

BBTのプレスリリース : https://www.bbt757.com/news_release/